

社会 (Social)

中期経営計画に掲げる重点戦略の実践や地域社会との交流を通じてお客様や地域の成長を支援しています。また、働き方改革にも積極的に取り組んでいます。



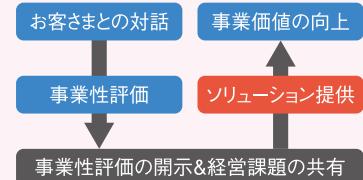
お客様起点の業務運営の徹底

事業性評価の深化を通じた課題解決

当行は、「事業性評価*」を通じてお客様の経営課題やニーズに対する適切な解決策をご提案し、お客様の成長を支援しています。

*事業性評価とは、お客様との対話を通じて事業内容を理解し、財務分析や市場調査などの業界分析などを加えて、事業の将来性を適切に評価することです。

成長支援のプロセス



情報整理

- 基本情報
- ④ 製品・サービス
- 財務情報

分析

- 財務分析
- 外部環境分析
- 内部環境分析

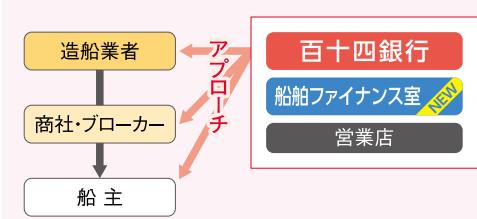
提案

- 評価結果のご説明
- 課題等へのご提案



船舶ファイナンスの取組み強化

専門部署を設置し、地場産業である海事産業に対して、お客様の経営戦略に応じた資金供給等の支援を一層強化してまいります。



ソリューション強化を実現する体制の構築

人材紹介業務への本格参入

お客様の人材に関する経営問題の解決のために、当行の連結子会社である百十四人材センターと協働し、人材紹介業務に本格参入しました。今後は、主に四国島内と岡山地区のお客さまからのご要望に応じて人材を紹介してまいります。

地元産業発展への貢献

地域商社「Shikokuブランド株式会社」設立

2020年4月、四国アライアンス4行の共同出資による地域商社「Shikokuブランド株式会社」を設立しました。複数の金融機関による地域商社の設立は全国初です。

4行が培ってきた企業情報などを活用し、四国の特産品のブランド化を進めるとともに全国への販路開拓を支援してまいります。



先行事例

食品製造業のお客さまからの「商品パッケージの変更」というご相談内容に対応しただけではなく、マーケティング分析等を通じて新たな顧客ターゲット層を対象とした新商品開発をサポートしました。

社会 (Social)



持続可能な社会の実現に向けたチャネル改革

「桜町クイックスクエア」オープン

桜町出張所の跡地に「桜町クイックスクエア」を新たにオープンさせました。少人数による効率的な運営で、個人のお客さまの利便性を確保した業務を行っています。



「百十四銀行 人権方針」

人権の尊重は、安心安全で豊かな社会を実現するために必要不可欠であり、その社会的責務を果たすことは、地域社会の一員である百十四銀行の重要な経営課題です。

当行は、採用活動をはじめとする企業活動のあらゆる局面において人権を尊重し、社会から信頼される企業として持続可能な社会の実現に貢献します。

国際規範の尊重

世界人権宣言をはじめとする人権に関する国際規範を尊重します。

差別の排除

あらゆる企業活動において、人種、国籍、信条、宗教、障がい、出身、性別、性的指向、性自認などを理由とした差別や人権侵害を行いません。

働きやすい職場環境の整備

一人ひとりの人権を尊重し、ハラスメントのない働きやすい職場環境を整備します。

人権教育の実施

人権に関する正しい理解と認識を深めるため、人権問題に関する教育を継続的に実施します。

情報開示と対話

積極的な情報開示とステークホルダーとの対話を通じ、当行の人権に関する取組みの改善につとめます。

働きやすい職場環境の整備

働きやすい職場環境の整備

子育て中の職員が安心して働くことができるよう、事業所内保育所を設置しています。また、従業員およびその家族の健康の保持・増進にも取り組んでおり、経済産業省及び日本健康会議が実施する健康経営を実践している企業を表彰する制度「健康経営優良法人・大規模法人部門」の認定を2年連続で取得しました。



女性の活躍支援

女性の管理職登用を積極的に行っているほか、女性活躍推進チーム「Seeds 花百」が中心となり、女性がいきいきと働くことのできる職場環境づくりに取り組んでいます。

女性管理職比率 [2020年3月末]

※全国平均14.9%

24.0%

※出所:男女共同参画白書 令和元年度版